

2024年6月28日発行

エコアクション21(2023年度)
環境経営レポート
(対象期間2023年6月～2024年5月)



®環境省
エコアクション21
認証番号 0013947

ルブテクノサービス株式会社

**LUBE
TECHNO
SERVICE**

オイル・うるおい・おてっだい

BRAND PROMISE

～ お客様へのお約束 ～

- まわりを元気にするあいさつをします
- 常に安全管理と事故防止を優先します
- オイルメンテナンスで安心をサポートします
- お客様の満足を追求した提案をします
- 充実したネットワークでお役に立ちます
- 資源の有効活用で環境を大切にします
- 仲間を思いやりチームワークを大事にします

環境経営方針

基本理念

私たちは、かけがえのない地球を守ることが、人類共通の最重要課題のひとつと認識し、地球環境保護・浄化に寄与し、自然との共生・共存・共栄に配慮した事業活動に努めます。

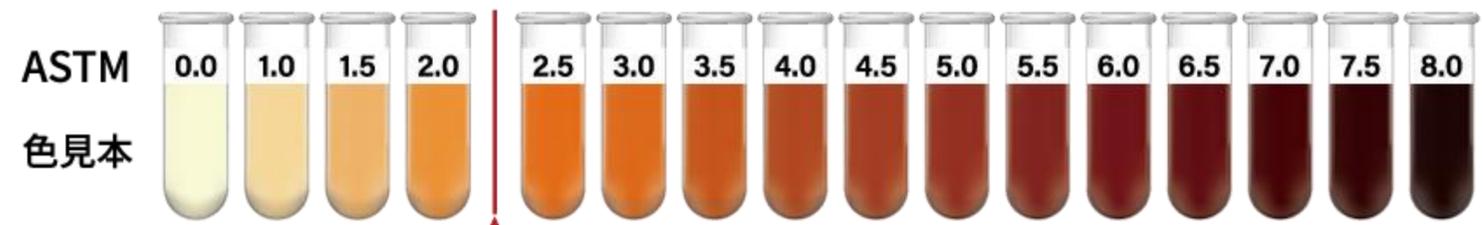
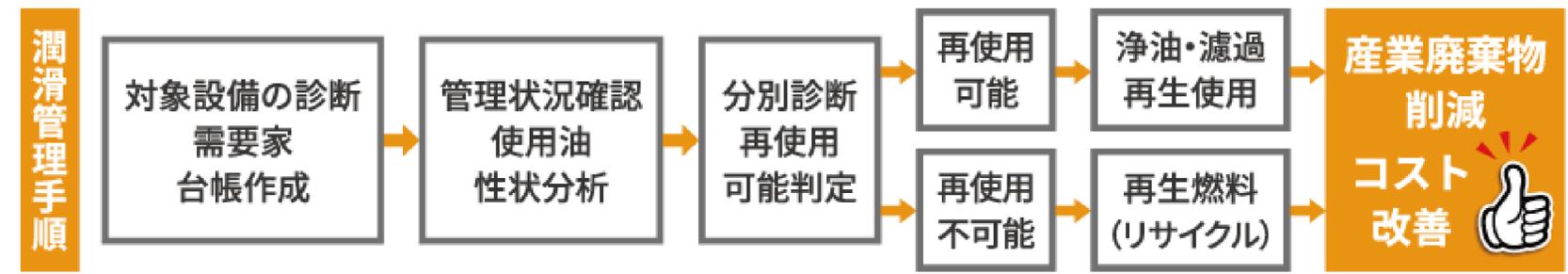
基本方針

- 省資源・省エネルギー、廃棄物の減量化およびリサイクル活動を積極的に行い環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努めます。
- 環境活動を推進するにあたり、環境目標・環境活動計画を策定し取組みます。策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
- 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
- 環境経営方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上を図ります。
- 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

制定日 2022年6月1日
ルブテクノサービス株式会社
代表取締役 坂本光正

01 潤滑油管理・油の分析

オイルの分析から更油期間の見直し、浄油・濾過によるオイル寿命延長
お客様の廃棄物削減、コスト削減に貢献します！



酸化劣化限界

オイルは劣化するものです。
さまざまな分析からオイルの
状態を確認します。



お客様の様々な工業用設備
のオイル交換をプロ集団で
ある我々がお客様のご要望
に沿って対応しております。

02 浄油作業、更油作業

03 産業廃棄物(廃油・廃液)の 収集・運搬



お客様から委託を受けた
産業廃棄物を適切に処理
致します。

群馬県、埼玉県、栃木県、
長野県、福島県、茨城県
の産業廃棄物収集運搬業
許可証を取得

04 産地下タンク気密検査、計量機検定



廃油及び燃料等の危険物を貯
蔵する地下貯蔵タンク及び配
管の漏洩検査、計量機検定

事業活動の規模

7. 許認可の内容

種類	許可元自治体	許可番号	許可の年月日	許可の有効期限
産業廃棄物 (収集・運搬)	群馬県	01000201329	令和5年5月25日	令和10年5月24日
	埼玉県	01100201329	令和5年9月25日	令和10年7月26日
	栃木県	00900201329	令和5年7月12日	令和10年7月11日
	福島県	00707201329	令和6年5月7日	令和11年1月27日
	茨城県	00801201329	平成31年3月8日	平成36年3月7日
	長野県	2009201329	令和6年3月13日	令和11年3月12日
特別管理 産業廃棄物 (収集・運搬)	群馬県	01050201329	令和5年10月24日	令和10年10月23日
	埼玉県	01150201329	令和5年12月15日	令和10年12月14日
	栃木県	00950201329	令和5年10月20日	令和10年10月19日

※産業廃棄物（収集・運搬）茨城県は更新申請中

事業活動の規模

7. 許認可の内容

業の種類	許可の品目	群馬県	埼玉県	栃木県	福島県	茨城県	長野県
産業廃棄物 (収集・運搬)	汚泥	●	●	●	●	●	●
	廃油	●	●	●	●	●	●
	廃酸	●	●	●	●	●	●
	廃アルカリ	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	●	●	●			
	紙くず	●	●	●			
	木くず	●	●	●			
	繊維くず	●	●	●			
	ゴムくず	●	●	●			
	金属くず	●	●	●	●	●	●
	ガラス陶磁器	●	●	●			
	がれき類	●	●	●			

事業活動の規模

7. 許認可の内容

業の種類	許可の品目	群馬県	埼玉県	栃木県	福島県	茨城県	長野県
特別管理産業廃棄物 (収集・運搬)	廃油	●	●	●			

8. 収集・運搬車両の種類と台数

10 t ダンパー車	1台
8 t ダンパー車	1台
4 t ダンパー車	2台
5 t ダンパー車	1台
4 t バキューム車	1台
3 t 平ボディ車	1台
合計 7台	

9. 収集・運搬実績

廃棄物の種類	単位	収集・運搬実績
廃油(油性)	t	36.65
廃油(含油水)	t	964.27
汚泥	t	13.63
合計	t	1014.55

環境経営計画に基づき実施した取組内容

空調適正温度の表示



夏・冬の推奨設定温度を表示するPOPを作成し拠点に掲示

廃棄物削減
(ラベルレス)



ラベルレスのペットボトルのお茶を購入し来客用で提供

環境経営計画に基づき実施した取組内容

オイルの浄油・濾過
で更油寿命延長！



弊社所有 濾過機

2009年〇月〇日

《浄油試験成績書》

赤尾商事株式会社
群馬県太田市細谷町164-3
TEL: 0276-32-1201
FAX: 0276-31-1960

会社名 : 〇〇製作所 様
御担当 : 製造〇課 〇〇 様
製品名 : ダフニー スーパーハイドロ46A
分析日 : 2009年〇月〇日
機械NO. : 三菱 〇〇〇〇
浄油作業日 : 2009年〇月〇日
浄油数量 : 〇〇L

試験項目	浄油前	浄油後	新油値
密度 15°C g/m ³			
色相 ASTM			
引火点 °C			
動粘度 40°C mm ² /sec			
水分 Vol %			
全酸価 mgKOH/g			
ミリポアフィルター mg/100ml			
外観			

浄油前、浄油後の
分析データを記載。
新油代表値と比較し、
御報告致します。

浄油試験成績書



濾過前・濾過後

オイルの状態を分析し、
浄油・濾過など様々な提
案を通じお客様のコスト
削減のお手伝いや廃棄物
削減に貢献

エコアクション21 取組の実施体制

EA21推進 組織図



役割及び責任と権限

職名	役割
最高責任者	①責任者の任命。 ②EA21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）準備。 ③環境経営方針制定。 ④情報収集、システム全体の見直し・改訂指示。
環境管理責任者	①EA21に関する経営諸資源の合理的・効果的運用。環境委員会運営。 ②EA21の構築と運用。EA21の構築・運用に関する情報を最高責任者に提供。
EA21 推進事務局	①事務局として、環境管理責任者補佐。EA21実務全般所管。
環境委員会	最高責任者・環境管理責任者・事務局で構成。6ヶ月1回環境管理責任者が召集する。環境経営目標の設定、環境経営計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。

環境経営目標・環境経営計画

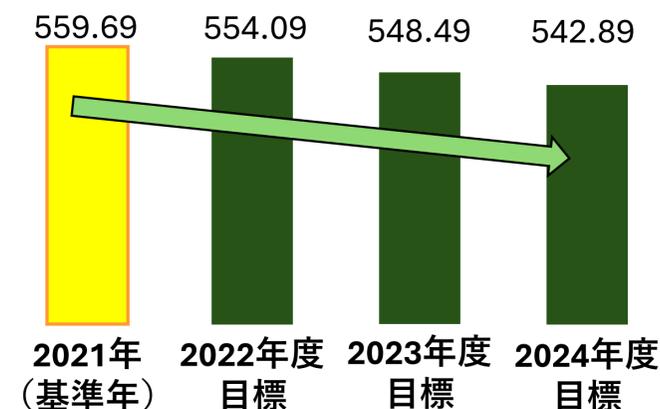
二酸化炭素排出量の削減

取組内容

- ①空調温度適正化・表示
- ②照明・PC電源不要時のOFFの推進
- ③エアコン清掃の実施
- ④エコドライブ推進
- ⑤社用車の点検・整備
- ⑥ガソリン・軽油量の集計

項目	基準年 2021年度 実績 (単位 kg /100万円)	2023年度 目標	2024年度 目標
売上100万円 当たり 二酸化炭 素排出量 の削減	—	2%削減	3%削減
	559.69	548.49	542.89

売上100万円当たりCO₂排出量 (単位 kg/100万円)



毎年1%ずつ
削減を目標



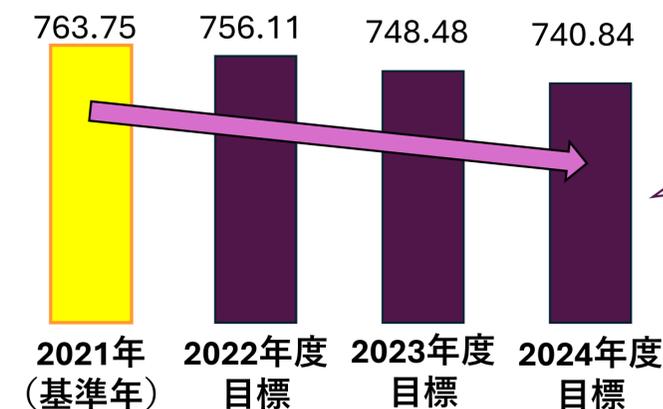
廃棄物の削減

取組内容

- ①分別ルールの徹底
- ②廃棄物置場の整備
- ③廃棄物排出量の集計
- ④裏紙使用ルールの徹底

項目	基準年 2021年度 実績 (単位 kg/100万 円)	2023年度 目標	2024年度 目標
売上100万 円当たり 廃棄物 排出量の 削減	—	2%削減	3%削減
	763.75	748.48	740.84

売上100万円当たり廃棄物排出量 (単位 kg/100万円)



毎年1%ずつ
削減を目標



環境経営目標・環境経営計画

事業活動による環境配慮

取組内容

①節水管理

メーター確認、節水表示、
まとめ洗い、水使用量の把握

②有機溶剤管理の徹底

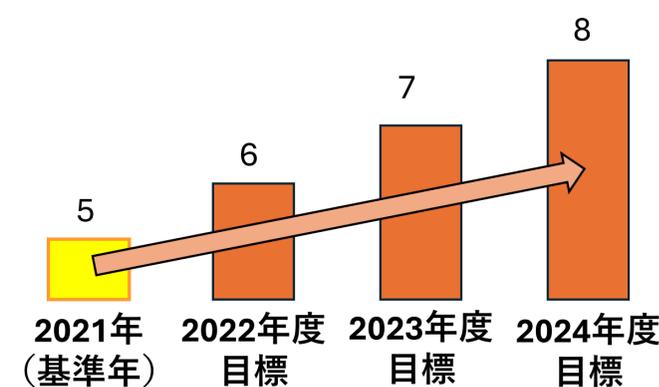
取扱い商品の把握、購入量の把握、
SDS入手、管理手順の策定

③潤滑油管理コンサルティングの推進

潤滑油濾過再生業務の推進、
潤滑油分析による予防保全

項目	基準年 2021年度 実績	2023年度 目標	2024年度 目標
潤滑油管理による 省資源化・ 環境配慮	—	2件増	3件増
	5	7	8

潤滑油管理による省資源化・環境配慮
潤滑油管理コンサルティング
(単位 件)



毎年1件ずつ
増加を目標



※電気使用量は賃貸物件のため、使用量は把握できない。

※基準年の集計期間を2021年6月から2022年5月とする。

環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

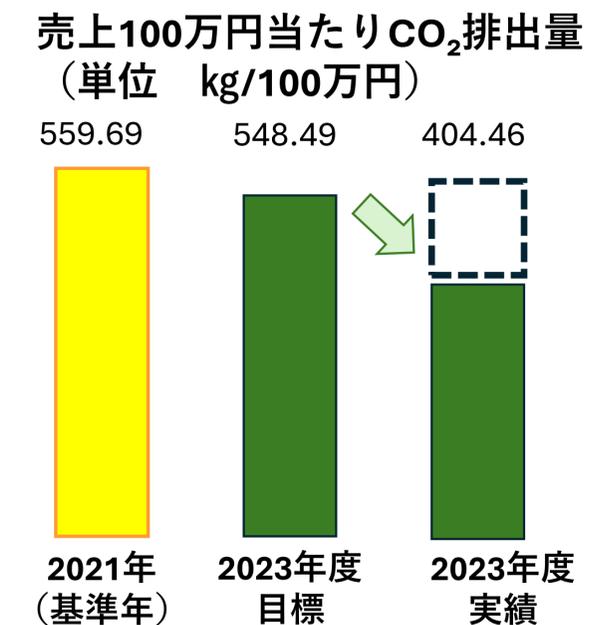
二酸化炭素排出量の削減

目標項目	単位	基準年度	目標値	実績	評価
売上100万円当たり二酸化炭素排出量の削減	kg/100万円	2021年度実績 559.69	548.49	404.46	達成 27.74%削減



実施事項	評価
空調温度適正化・表示	◎
照明・PC電源不要時のOFFの推進	◎
エアコン清掃の実施	△
エコドライブ推進	◎
社用車の点検・整備	◎
ガソリン・軽油の集計	◎

【実施事項の評価】 ◎良く取り組めた ○取り組めた △取組みが不足していた×取り組めなかった



環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

廃棄物の削減

目標項目	単位	基準年度	目標値	実績	評価
売上100万円 当たり廃棄物 排出量の削減	kg/100万円	2021年度実績 763.75	748.48	582.70	達成 23.71% 削減

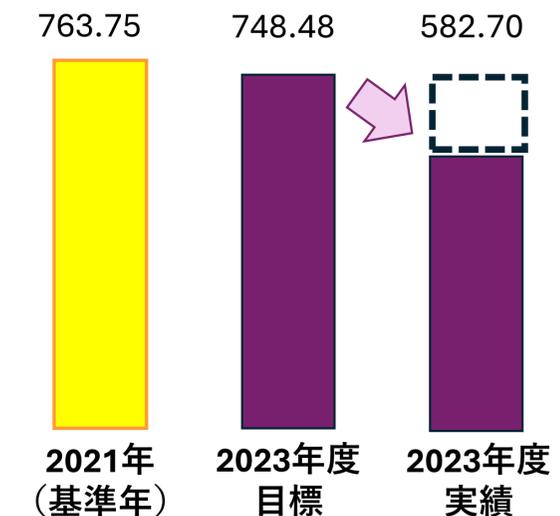


実施事項

評価

分別ルールの徹底	◎
廃棄物置場の整備	◎
廃棄物排出量の集計	◎
裏紙使用ルールの徹底	◎

売上100万円当たり廃棄物排出量
(単位 kg/100万円)



【実施事項の評価】

◎良く取り組めた ○取り組めた △取組みが不足していた ×取り組めなかった

環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

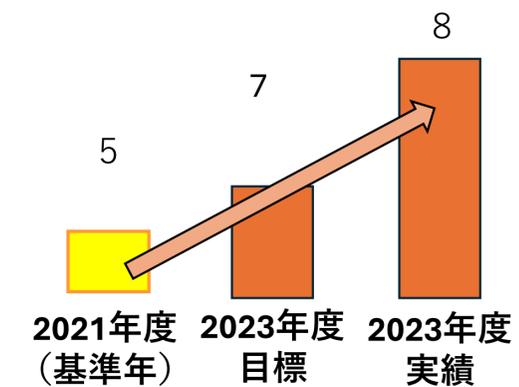
事業活動による環境配慮

目標項目	単位	基準年度	目標値	実績	評価
潤滑油管理による省資化・環境配慮	件	2021年度実績 5	7	8	達成 3件増加



実施事項	評価
節水管理	○
有機溶剤管理の徹底	◎
潤滑油管理コンサルティングの推進	◎

潤滑油管理による省資源化・環境配慮
潤滑油管理コンサルティング
(単位 件)



【実施事項の評価】

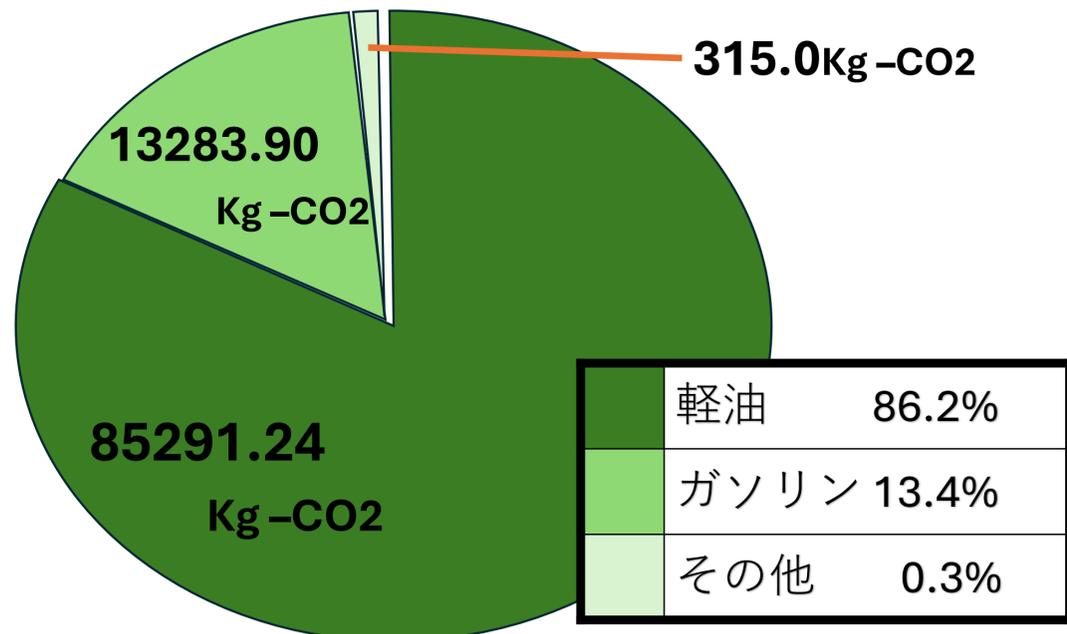
◎良く取り組めた ○取り組めた △取組みが不足していた ×取り組めなかった

環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

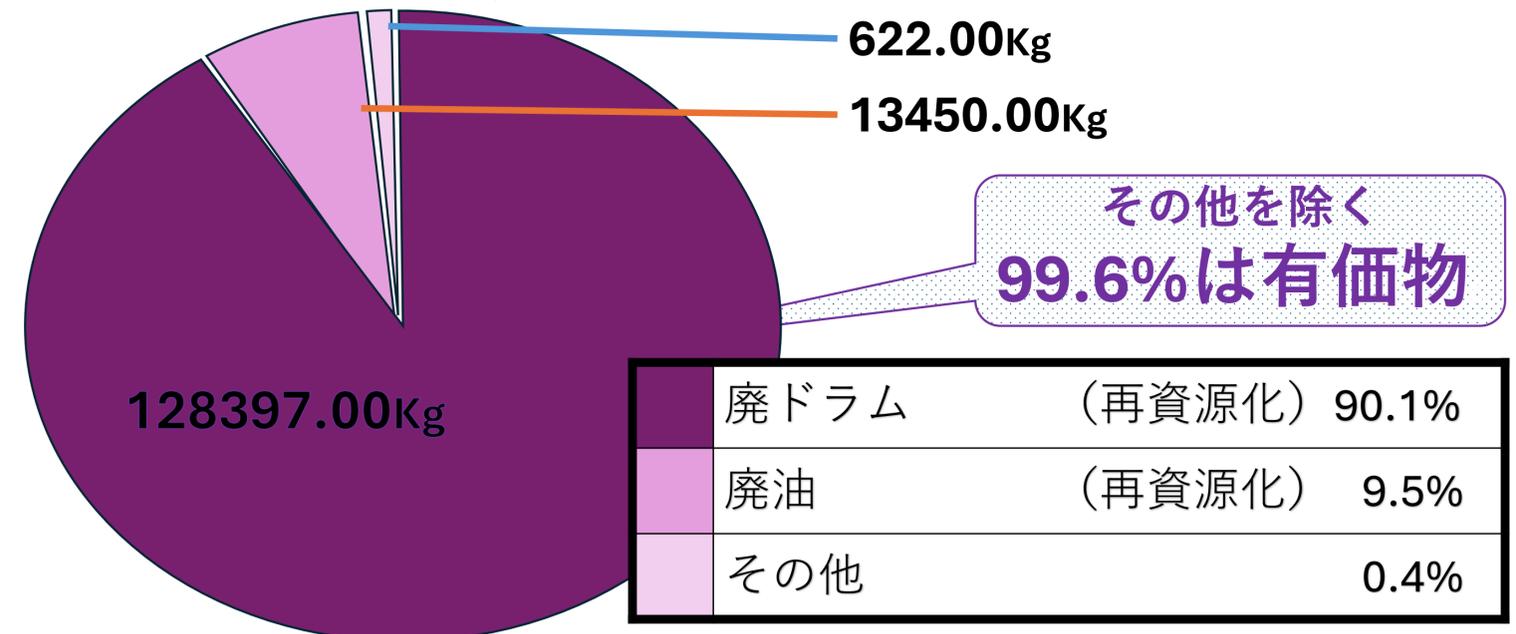
主な環境負荷実績

目標項目	2022年度	2023年度
二酸化炭素排出量 (単位 kg-CO2)	75040	98890
廃棄物排出量 (単位 kg)	98108	142469

二酸化炭素排出量 内訳 (2023年度実績)



廃棄物排出量 内訳 (2023年度実績)



次年度の環境経営目標及び環境経営計画

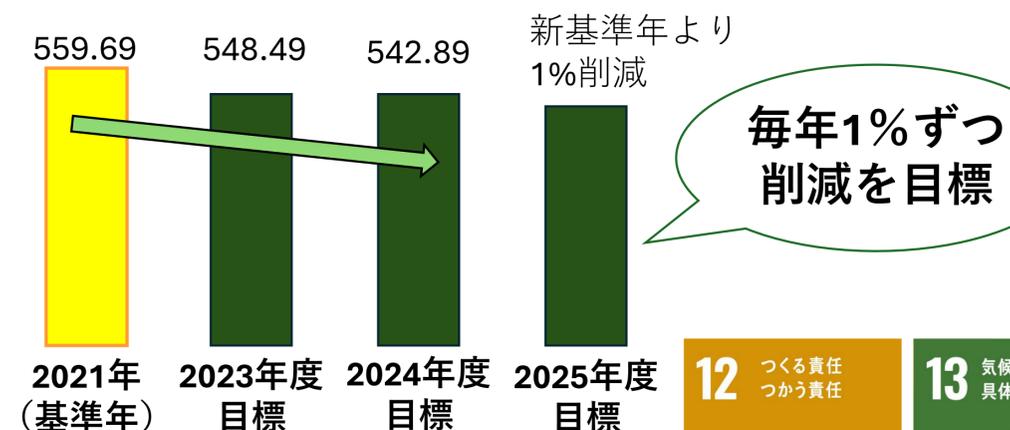
二酸化炭素排出量の削減

取組内容

- ①空調温度適正化・表示
- ②照明・PC電源不要時のOFFの推進
- ③エアコン清掃の実施
- ④エコドライブ推進
- ⑤社用車の点検・整備
- ⑥ガソリン・軽油量の集計

項目	基準年 2021年度 実績 (単位 kg/100万円)	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
売上100万円 当たり 二酸化炭 素排出量 の削減	—	2%削減	3%削減	新基準年2024 年度実績に対 して1%削減
	559.69	548.49	542.89	—

売上100万円当たりCO₂排出量 (単位 kg/100万円)



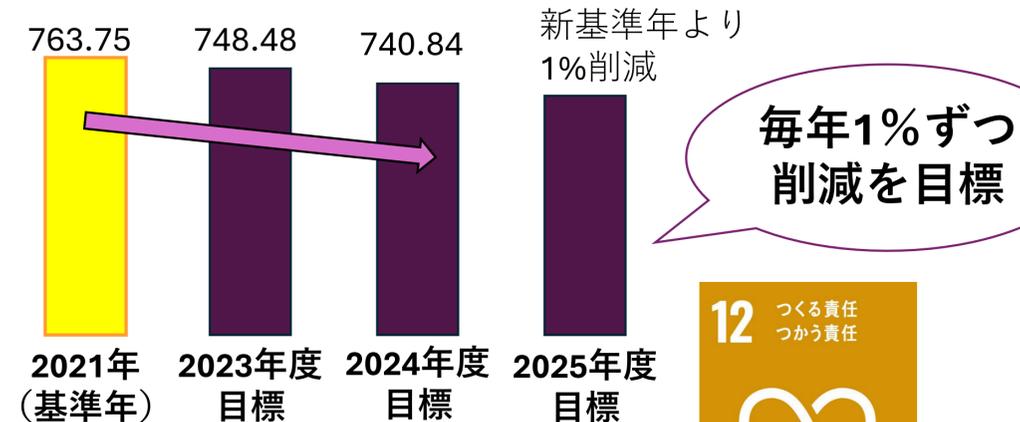
廃棄物の削減

取組内容

- ①分別ルールの徹底
- ②廃棄物置場の整備
- ③廃棄物排出量の集計
- ④裏紙使用ルールの徹底

項目	基準年 2021年度 実績 (単位 kg/100万円)	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
売上100万 円当たり 廃棄物排 出量の削 減	—	2削減%	3%削減	新基準年2024 年度実績に対 して1%削減
	763.75	748.48	740.84	—

売上100万円当たり廃棄物排出量 (単位 kg/100万円)



次年度の環境経営目標及び環境経営計画

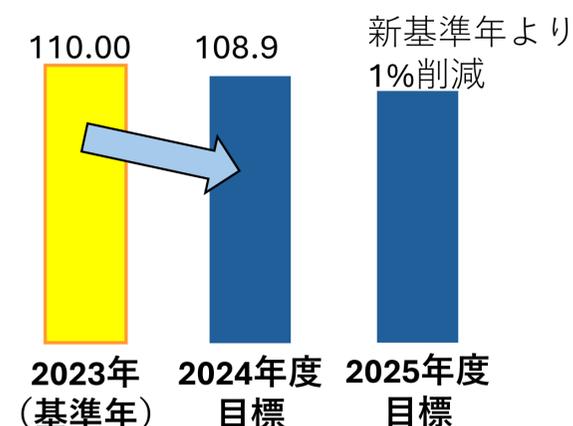
事業活動による環境配慮

取組内容

- ①節水管理
メーター確認、節水表示、
まとめ洗い、水使用量の把握
- ②有機溶剤管理の徹底
取扱い商品の把握、購入量の把握、
SDS入手、管理手順の策定
- ③潤滑油管理コンサルティングの推進
潤滑油濾過再生業務の推進、
潤滑油分析による予防保全

項目	基準年 2023年度 実績 (単位m ³)	2024年度 目標	2025年度 目標
節水管理	—	1%削減	新基準年 2024年度実 績に対して 1%削減
	110.00	108.9	—

水使用量 (単位 m³)

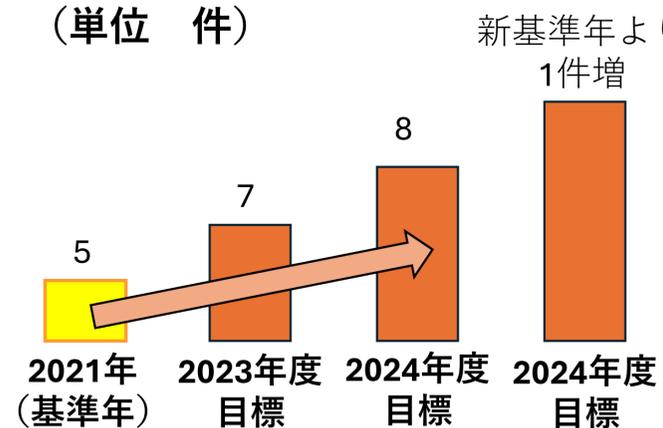


毎年1%ずつ
削減を目標



項目	基準年 2021年度 実績	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
潤滑油管理による 省資源化・ 環境配慮	—	2件増	3件増	新基準年 2024年度実 績に対して 1件増
	5	7	8	—

潤滑油管理による省資源化・環境配慮
潤滑油管理コンサルティング
(単位 件)



毎年1件ずつ
増加を目標



次年度の環境経営目標及び環境経営計画

次年度の環境経営目標及び環境経営計画について

- ・ CO2排出量削減のため、作業車両・配送車両に重点を置き対策を講じ、軽油使用量の削減に取り組む。
- ・ 廃棄物に関しては分別、減容、再利用に取り組み極力廃棄物を発生させないように努める。
- ・ 節水管理に関しては今回使用量が把握できたため、節水にむけて具体的な方法を検討していく。
- ・ 有機溶剤管理に関しては手順の遵守を徹底する。
- ・ 潤滑管理による省資源化、環境配慮は引き続き推進する。

2025年度目標を2024年度の実績を基準値に定め、より実態に即した環境経営目標及び計画とした。

● SDG s の取組について

ルブテクノサービス株式会社は持続可能な社会の実現のために実際の活動を通じ、SDGsに取り組むこととした。事業をSDGsに関連付け、SDGsを意識した取り組みを行う。



環境関連法規等の遵守状況の確認と違反、訴訟等の有無

当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
水質汚濁防止法	事故時の措置 地下浸透防止	遵法
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	廃掃法範囲内の事業活動 マニフェスト交付、返送、保管 産業廃棄物管理票交付等状況報告 委託基準の適合 処理委託契約書作成 収集運搬車の表示、許可証の具備	遵法
消防法	消火器点検・取扱い危険物の品目及び数量の変更 取扱品目、数量変更時の届出 消火器の設置、点検 申請書の保管	遵法

環境関連法規への違反、訴訟などの有無

環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

● 総括評価

2023年6月から2024年5月までの環境活動における取組について報告がありました。

当社における二酸化炭素排出量の大半は軽油であり、事業拡大に伴い、工事・作業や収集・運搬において環境負荷を減らすことは大きな課題となります。

環境負荷削減のため、より一層のエコドライブ強化や効率的な車両運行、全メンバーへの徹底した教育・指導を指示致しました。

重ねて、環境目標と計画については、見直しを指示致しました。環境関連法規については現状遵守されており、引き続き定期的な確認を実施するように指示致しました。

廃棄物排出量について、取扱いの総量は増加したが、売上が大きく伸長したため、目標は達成となりました。これは環境負荷が少ない経済活動が出来ていると捉えることができます。内訳として空ドラムが大半を占めており、有価物として再資源化されており、実際に排出される廃棄物に関しては、分別、減容、再利用を検討しております。

今後も環境配慮活動と推進、環境配慮企業としての認知度向上を目指してまいります。

ルブテクノサービス株式会社
代表取締役 坂本光正

代表者による全体の評価と見直し・指示

● 見直し・指示

項目	変更の有無	内容
環境経営方針	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
環境経営目標・計画	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	事務所移転のため、実際の活動に則した目標・計画に変更する。新基準年度を2024年とした。
実施体制	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	事務所移転より、間もないため活動が定着するように取り組む。
その他	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—

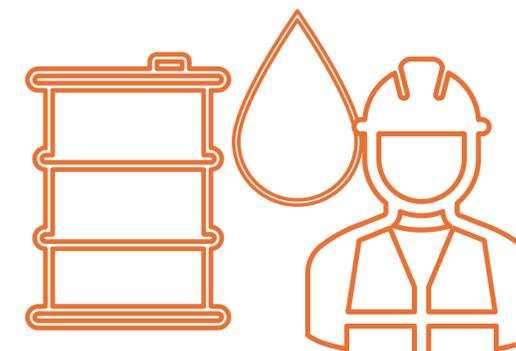
取組重点項目



軽油使用量の削減



廃棄物の削減



潤滑油管理の推進

ルブテクノサービス株式会社 × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

About SDGs

-----SDGsについて-----

SDGsとは、2015年9月国連で採択された「持続可能な開発目標」です。
「誰一人取り残さない」という理念のもと、「世界の貧困をなくす」「持続可能な世界を実現する」ことを目指した、
2030年を達成期限とする17のゴール、169のターゲット、および、その進展を評価するための指針を持つ包括的な目標です。